

「とっかかりにくい」が役に立つ!

学習指導要領のすすめ② 【解説 総則等編】



学習指導要領にはそれぞれ「解説」というものも合わせて発行されます。解説には、何も特別なことが書かれているというのではなく、私たちが日頃指導しているような各教科・領域の具体的な指導内容が、学習指導要領の「目標」のもとに記されているのです。

知的障害特別支援学校の各教科の内容は、学年別に示しておらず、小学部3段階、中学部1段階、高等部2段階で示されています。段階別に示されているので、目の前にいる児童生徒の発達段階に応じた指導内容を考えるときに「めやす」にすることができます。「個別の指導計画」を作成する時や同じ授業の中で一人ひとりに違う目標設定をする時などにも役立つのではないのでしょうか。また、「この次に何を指導したらよいのか」という発展的な目標設定の視点も得ることができます。

★以下の表では、小学部の教科「生活」を例に挙げます。

「金銭」－【買い物】に関する項目

1段階	教師と一緒に簡単な買い物をする。
2段階	小額で決まった額の買い物を一人ですることができる。
3段階	値札を見ておおよその値段が分かり買い物をすることができる。

(特別支援学校学習指導要領解説(総則等編) P272より抜粋)